

【※発文発出時点での企画書となりますので、今後変更等が発生します。】

〈3日目〉分科会・ステップアップ講座  
・ワークショップ・フィールドワーク

7月29日(日) 〈3日目〉

開 始 9時30分～11時45分予定

場 所 大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)

内 容 各会場に分かれての分科会・ステップアップ講座・ワークショップ

〈分科会〉

No.	テ ー マ	内容と講師 担当
1	自治労の保育運動	自治労はすべての子どもの最善の利益が確保される社会の実現をめざして取り組みをすすめてきました。保育現場の課題を共有するとともに自治労の取り組みについて理解し、今後の運動について議論します。 〈講師〉なし
		【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】前原・佐保
2	放 課 後 児 童 ク ラ ブ (学童保育)・児童館～処遇・職場環境の改善について～	放課後児童クラブ(学童保育)や児童館で働く私たちは決して十分とは言えない処遇であったり、職場環境での働き方を強いられています。各単組の処遇・職場環境改善の取り組みを共有することで、改善をめざしましょう。 〈講師〉なし
		【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】本橋・境
3	幼稚園	公立幼稚園は、少子化の進行、女性の社会進出による就労率の増加等、社会状況の変化により園児減少に歯止めがかからず、定員割れの園や廃園となる園も少なくありません。そのような中、幼稚園から認定こども園への移行が確実に進んでいます。これまでの間、公立幼稚園が果たしてきた役割の継承とこれから求められる役割を見つめ直すことが重要です。本分科会では、これからの幼稚園のあり方と幼稚園教育を継承していくために何をすべきかを議論・確認することを目的に開催します。 〈講師〉文部科学省初等中等教育局 幼児教育課 企画官 日野 力さん (予定)
		【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】峯・本田・藤田
4	保育現業の現状と課題	全国各地で発生している大規模災害において、自治体として地域住民の生命と暮らしを守ることが求められています。とりわけ、この間の自治体職員削減によって自治体現場力を失った自治体にとって、住民全体の安心・安全を確保することはもとより、高齢者・子どもなど災害弱者といわれる住民への対応が行政として大きな課題であるといえます。よって、私たち保育所現業で働く者が、今後どのような備えを行うべきか、あるいはその備えを行うために私たちがどう意識改革を進めていくのかについて議論を深め、地域住民にとって安心・安全な公共サービスを提供することをめざします。 〈講師〉自治労本部 総合組織局 現業局長 小迫 敏宏さん
		【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】川越

【※発文発出時点での企画書となりますので、今後変更等が発生します。】

<ステップアップ講座>

A	多文化共生交流	<p>日本で暮らす外国にルーツを持つ子どもが増えています。 地域で暮らす外国人の現状と課題から多文化共生とりわけ保育の中での様々な違いを認める保育について考えていきましょう。</p> <p>&lt;講師&gt; 一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎さん</p>
		<p>【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】俳山・駕谷</p>
B	子どもの虐待と保育所の役割	<p>様々な状況の中で、生活している子どもたちの中で、虐待やネグレクト等親との愛着関係が十分に築けていない子もいます。現状を知った上で親のサポートや園で取り組める事をみんなで考えていきましょう。</p> <p>&lt;講師&gt; 女性ライフサイクル研究所フェリアン 副所長 津村 薫さん</p>
		<p>【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】大西・平野</p>
C	子育て現場を支える人のメンタルヘルス	<p>子どもたちと関わる仕事をしている人は、いつも笑顔で元気に明るく振る舞わなければと頑張り過ぎてしまいがちです。年々、仕事の量が増えてきていたり、保育士不足で休めなかつたりと、自分が思っている以上にストレスが溜まっていると思います。一度自分と向き合いメンタルヘルスについて学び、この仕事を長く楽しく続けていくためのヒントにしていきましょう。</p> <p>&lt;講師&gt; 調整中</p>
		<p>【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】五十嵐・倉町</p>
D	災害・防災	<p>防災計画やマニュアルは、作ったところがゴールではなく繰り返し訓練と検証が必要です。東日本大震災から7年が経ちましたが、実際の体験から判断のポイントやその時保育士はどう動いたかななどを学び、子どもたちの命を守るためにどう備えるべきかを考えていきましょう。</p> <p>&lt;講師&gt; 宮城県 佐竹 悦子さん</p>
		<p>【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】徳田・橋口</p>
E	環境	<p>子どもが自ら関わり様々な活動を展開するための環境づくりはどのようなものか学び合いきましょう。</p> <p>&lt;講師&gt; 調整中</p>
		<p>【大阪府本部】〇〇・〇〇 【自治労本部】山本・半田</p>

【※発文発出時点での企画書となりますので、今後変更等が発生します。】

<ワークショップ>

No.	テ ー マ	内 容 ( 備 考 等 )
ア	多分化共生保育 (仮)	<p>今 外国にルーツを持つ子ども達が増えています。違って当たり前、でも同じ！ お隣の国韓国の民族楽器 チャンゴ 太鼓の響きに韓国を感じてもらえたら… キョンちゃんの演奏とワークショップ（簡単な演奏指導）で子どもたちに多文化を伝えていきましょう</p> <p>&lt;講師&gt; 韓国楽器「チャンゴ」奏者 高 庚範（コウ・キョンボン）さん</p> <p>用意するもの：未定 定員：未定 【大阪府本部】〇〇〇〇</p>
イ	笑顔をはきだすパフォーマンス	<p>コミュニケーションの根幹である「笑顔」。その笑顔を引き出すことからコミュニケーションが始まります。笑顔が出ればココロが豊かになります。</p> <p>子ども達が笑顔でココロ豊かに成長していくために一番大切なものとは何なのか… 子ども達との在り方・家族としての在り方を一度ゆっくり見直し、あらためて考えて頂くきっかけを楽しいパフォーマンスとユニークな講演で体験しましょう。</p> <p>&lt;講師&gt; スマイルパーformer Qちゃん</p> <p>用意するもの：未定 定員：未定 【大阪府本部】〇〇〇〇</p>
ウ	「わくわく！楽しくなる 絵画表現」 ～ 200色の色づくりを楽しもう ～	<p>幼児期は、子どもの豊かな感性と表現力の芽生えを養う大切な時期。創造力を豊かにし、絵画表現を楽しめるように…。</p> <p>「こんな色絵の具があればいいのにな」「どんな色にしようかな？」と悩んだり、絵画表現の時間が苦手だなと思っている先生も多いはず。200色の絵の具の「色見本づくり」で、先生も絵画表現の時間が楽しみになりますように…。</p> <p>&lt;講師&gt; びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科 講師 高橋 容子さん</p> <p>用意するもの：未定 定員：未定 【大阪府本部】〇〇〇〇</p>

※ フィールドワークについては、今回は開催いたしません。

※ ワークショップでの準備物・定員等については、発文その3でご案内予定です。